

# 山口市すくすく保育プラン

## 趣旨

平成27年度から始まった「子ども・子育て支援新制度」では、＜ 幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を進めていく ＞ という取組事項があります。その実現に向けて、山口市の乳幼児期の教育・保育に携わる人達が、共通した目標や視点をもって保育に取り組むための「保育理念」や「重点的な取組事項」等が必要であると考え、「山口市すくすく保育プラン」を策定しました。

## 現状

### 子どもを取り巻く環境の変化

- 少子高齢化・核家族化が進行している
- 世代間の交流が少ない
- 子育て世代の就労が増加している
- 子育てに不安を感じている保護者が増えている
- 戸外で安心して遊べる場所が少ない
- メディア技術の発達により様々な情報が氾濫している
- SNS・ゲーム等の利用が低年齢化、長時間化している

など

### 子どもの状況

#### こんな子どもが増えています

- 自然に触れる体験が乏しくなっている
- 運動能力が低下してきている
- 人とうまくかかわれていない
- 思いを伝えることが苦手になっている
- 落ち着きがなく集中力に欠けている
- 食生活が乱れている

など

## 課題

乳幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎が培われる大切な時期です。そのためには、愛着形成を基盤とした情緒の安定の中で、子ども一人ひとりをかけがえのない個性ある存在として認め、その子らしく成長できるように、主体性を育て、豊かな体験をもたらし環境（人的・物的）を整えていくことが求められます。

また、保護者が子どもの成長に気づき、子育ての喜びや楽しさを感じられるように、一緒に子育てについて考えていく支援も必要です。

そこで、山口市のすべての乳幼児が教育・保育や地域の子育て支援を受け、健やかに成長し、喜びと自信をもって就学に臨むことができるように、乳幼児に携わる人々が共に学び合い理解し合って、日々の保育実践に取り組むことが求められています。

## 保育理念

この理念は山口市の教育・保育に携わる人たちの心構えを3点に絞り、表現したものです。

すべての子どもが健やかに成長できるように  
一人一人を大切にしたい保育をめざします

- あかるく やさしく たくましい子どもを育てます
- 地域の子育て家庭を支援します
- 専門職としての資質向上に努めます

## 重点的な取組事項

理念を実現していくため、今後5年間の取組事項を表したものです。

### 豊かな体験活動の実施

- ◆ 子どもの発達や興味・関心を理解し、意欲的・活動的に遊びが楽しめる環境を考える。
- ◆ 園外保育（遠足・散歩など）を通して、様々な物事に触れる機会をもつ。
- ◆ 思いを伝え合って遊びを進めたり、よさを認めたりできる友達関係をつくる。
- ◆ 未就園児・小中学校・老人クラブなど地域との交流活動を通して、様々な人とかわる経験ができるようにする。
- ◆ 栽培やクッキング保育などを通して、食に興味をもてるようにする。

### 家庭の育児力向上への支援

- ◆ 子育て相談を実施する。  
来園による相談 電話相談  
他機関での相談
- ◆ 園庭・園舎の開放や遊びの紹介をする。
- ◆ 保護者同士の交流の場を設ける。  
親子遠足 保育参観 サークル活動  
未就園児の会
- ◆ 乳幼児期の教育・保育についての知識や情報を発信する。  
園だより クラスだより 給食だより  
子育て支援講座 講演会の紹介  
発達や就学に関する他機関との連携

- ◆ 「はじめの100ヶ月の育ちビジョン」に基づく施策を推進する。
- ◆ 幼保小架け橋プログラムを実施する。

### 保育の場のイメージ図

家庭と教育・保育事業相互の連携を図ります。



## 山口市すくすく保育プラン

認定こども園

保育園

幼稚園

地域型保育  
家庭的保育 小規模保育  
事業所内保育 居宅訪問型保育

※各園には「山口市すくすく保育プラン」の下、教育方針や保育方針があります

### 保育者としての基本的な姿勢

- 子どもの生命・安全・健康を第一に考えます。
- 子どもや保護者との信頼関係を大切にします。
- 保育を振り返り、自己研鑽に努めます。